

令和7年度

第2回 南砺市児童館運営委員会

会議資料

資料1	令和7年度	利用者数の推移（児童館・放課後児童クラブ）	P.1
資料2	令和7年度	研修実績	P.3
資料3	令和7年度	児童館・放課後児童クラブ関連予算の状況	P.4
資料4	令和7年度	木育・インクルーシブ遊具の整備	P.6
資料5	令和8年度	児童館・放課後児童クラブ関連予算（案）	P.7
資料6	令和8年度	当初予算（案） こども・若者・子育て支援	P.8

令和8年2月27日(金)

南砺市 総合政策部 こども課

児童館の利用者数①

資料 1

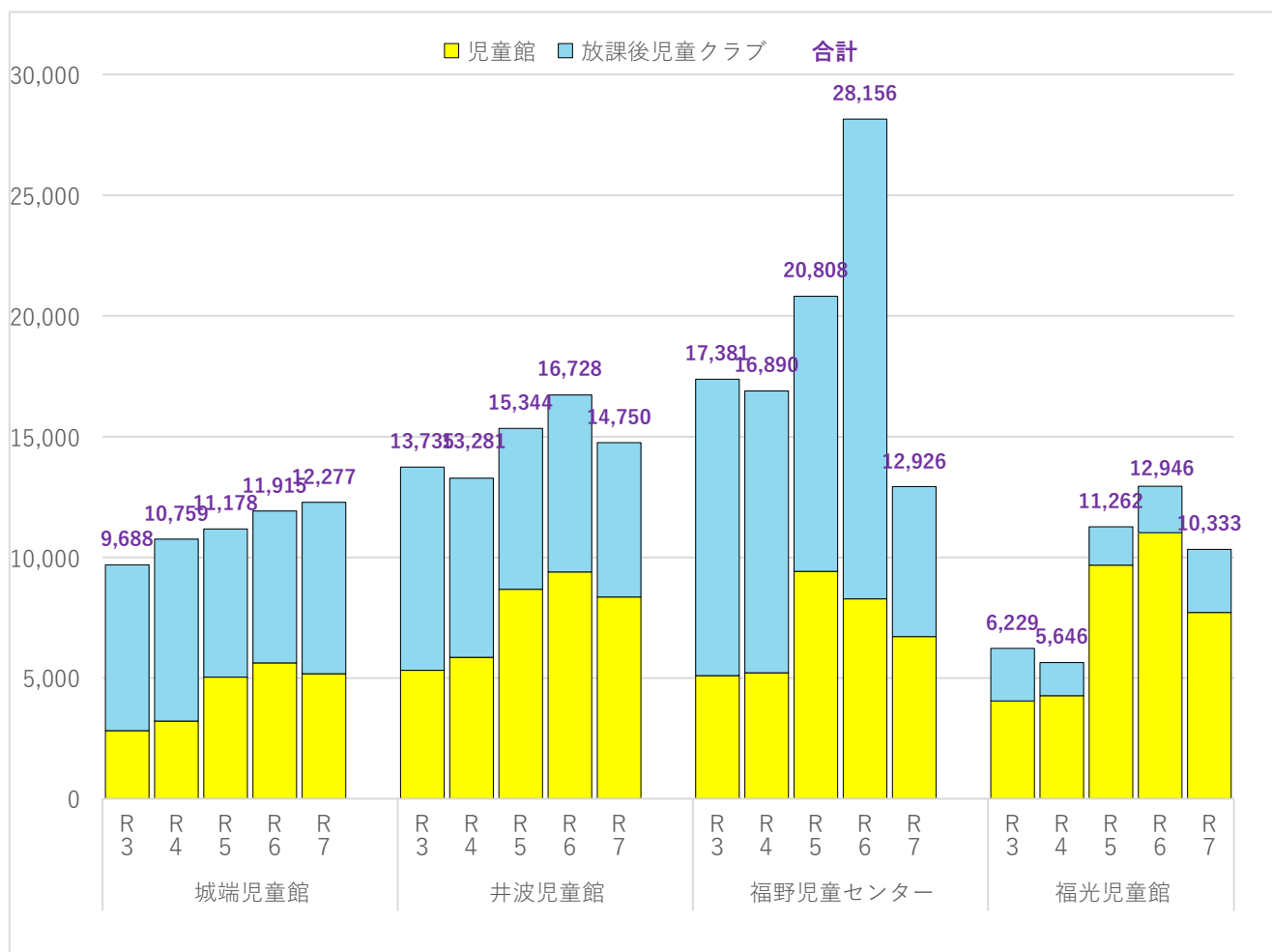
(1) 利用者数の推移（5年間）

（単位：人）

施設名		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (R8.1末時点)
1	城端児童館「さくらっこ」	9,688	10,759	11,178	11,915	12,277
	児童館	2,829	3,216	5,042	5,635	5,177
	放課後児童クラブ	6,859	7,543	6,136	6,280	7,100
2	井波児童館「きぼりっこ」	13,735	13,281	15,344	16,728	14,750
	児童館	5,325	5,862	8,679	9,394	8,354
	放課後児童クラブ	8,410	7,419	6,665	7,334	6,396
3	福野児童センター「アルカス」	17,381	16,890	20,808	28,156	12,926
	児童館	5,106	5,215	9,425	8,279	6,723
	放課後児童クラブ	12,275	11,675	11,383	19,877	6,203
4	福光児童館「きっずらんど」	6,229	5,646	11,262	12,946	10,333
	児童館	4,057	4,271	9,681	11,021	7,713
	放課後児童クラブ	2,172	1,375	1,581	1,925	2,620
4館 合計		47,033	46,576	58,592	69,745	50,286
児童館		17,317	18,564	32,827	34,329	27,967
放課後児童クラブ		29,716	28,012	25,765	35,416	22,319

※ R3～5年度は、新型コロナウイルスの感染状況に応じて利用自粛要請を実施。

※ R4年度の利用者数には、日曜ふれあい開館試行事業の利用者数（122人）を含まない。

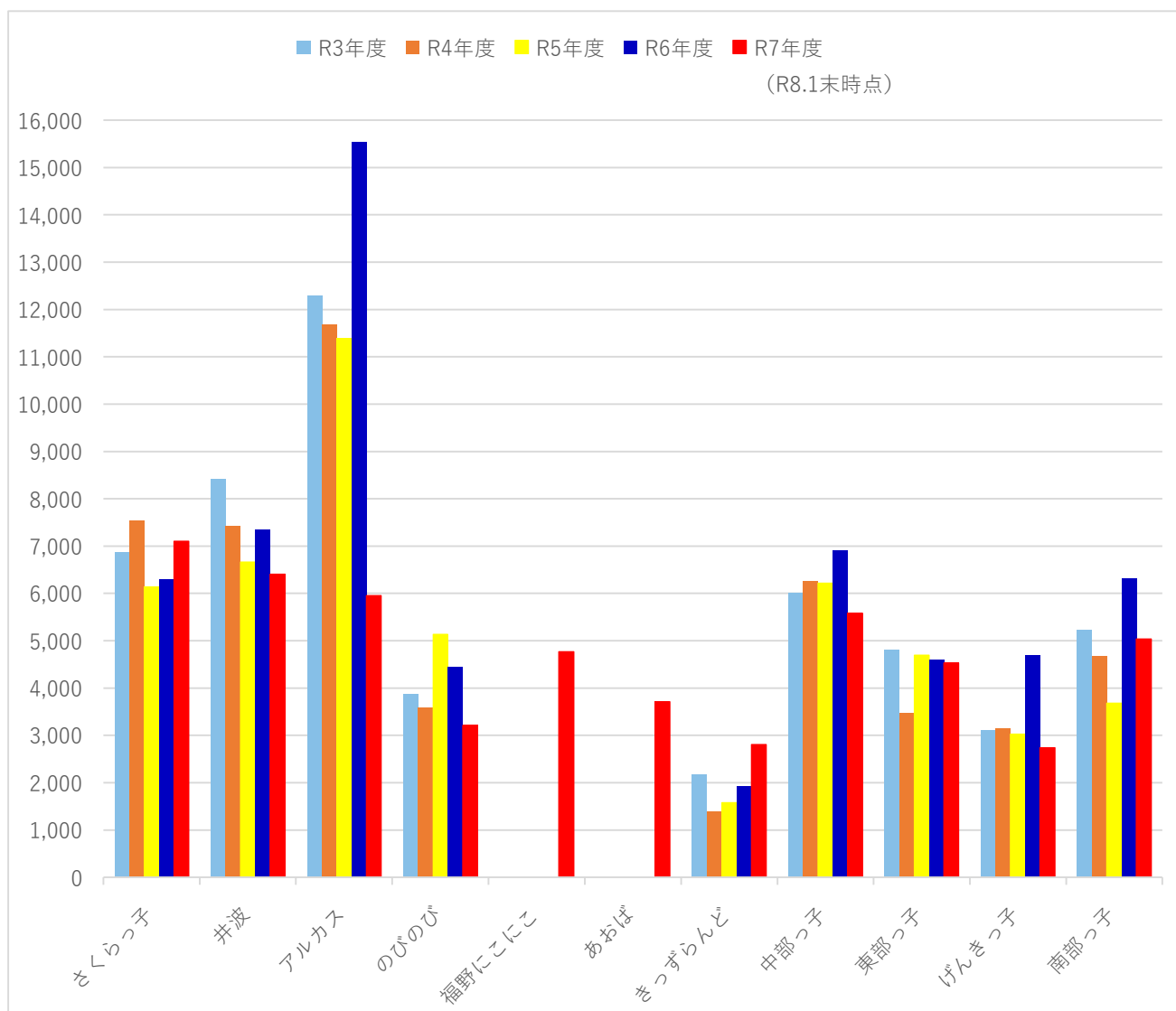


【参考】放課後児童クラブの利用状況

(1) 放課後児童クラブ利用者数の推移（5年間）

（単位：人）

クラブ名	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (R8.1末時)
1 さくらっこクラブ（城端児童館）	6,859	7,543	6,136	6,284	7,103
2 井波子どもホーム（井波児童館）	8,410	7,419	6,665	7,338	6,405
3 アルカスクラブ（福野児童センター）	12,275	11,675	11,383	15,536	5,956
4 アルカスのびのびひろば	3,873	3,575	5,139	4,448	3,210
5 福野にこにこクラブ（※R7.4～）					4,771
6 あおば放課後児童クラブ（※R7.7～）					3,710
7 きっずらんどクラブ（福光児童館）	2,172	1,375	1,581	1,916	2,811
8 福光中部っ子クラブ	6,016	6,249	6,215	6,905	5,577
9 福光東部っ子クラブ	4,807	3,474	4,698	4,595	4,534
10 東部げんきっ子クラブ	3,108	3,146	3,027	4,688	2,741
11 福光南部っ子クラブ	5,214	4,669	3,679	6,311	5,043
合計	52,734	49,125	48,523	58,021	51,861



<参考> 児童館・放課後児童クラブ等職員の資質向上（R7年度研修等実施状況）

No.	主催	研修名	主催者	実施予定時期	内容	参加者数
1	県等	放課後児童支援員認定資格研修会	富山県 こどもみらい館	7～11月 (全5回)	放課後児童クラブ支援員として業務に必要な知識・技能の習得と、実施の基本的な考え方や心得を学ぶ。 (放課後児童クラブ支援員資格取得の認定研修)	7名
2		児童厚生員等研修会	富山県児童館連絡協議会	10～11月 (全4回)	児童館・放課後児童クラブ職員を対象に、児童館活動や児童健全育成活動に対する基礎的理解を深める。 (児童厚生二級指導員の資格取得に必要な単位の一部)	0名
3		ハートフル保育普及研修会 (初任者研修)	富山県	7月	保育士、放課後児童クラブ指導員、とやまっ子さんさん広場職員等を対象に、発達障害に関する適切な知識を習得する機会を確保することにより、保育の場全体における発達障害児支援のスキルの向上を図る。	1名
4		ハートフル保育スキルアップ研修会	富山県	7～10月 (全3回)	保育士、放課後児童クラブ指導員、とやまっ子さんさん広場職員等を対象に、発達障害の特性と支援に関する知識を習得し、特別な配慮を要するこどもへの適切な対応について学ぶ。	2名
5		発達障害児支援者研修	砺波地域障害者自立支援協議会	7月	砺波圏域の放課後児童クラブ、障害児系サービス事業所職員を対象に、発達障害があるこどもの保護者や家族に対する支援（ペアレント・プログラム/ペアレントトレーニング）の手法を学ぶ。	1名
6		放課後子ども総合プラン指導者等研修会	富山県 富山県教育委員会等	10月	教育委員会と福祉部局との連携のもと、放課後児童クラブや放課後子ども教室等の指導者を対象に、こどもの安全管理や理解に関する研修会を開催し、指導者の資質の向上を図る。	1名
7		富山県放課後児童支援員等資質向上研修会	富山県 こどもみらい館	10～11月 (全2回)	県西部の放課後児童クラブの支援員等を対象に、放課後児童クラブの運営やこどもの育成支援に関する専門的な知識・技能を習得し、支援員としての資質の向上を図る。 <u>(放課後児童クラブ研修手当の対象。※5年に一度は受講)</u>	8名
8		障害児保育キャリアアップ研修	富山県	12月	障害児保育に関する理解を深め、適切な障害児保育を計画し、個々の子どもの発達状態に応じた障害児保育を行う力を養い、他の保育士等に障害児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付けることを目的として実施する。	2名
9	市主催	保育サポーター研修会	こども課	7月	新たな子育てサポーターを養成するとともに、病後児の預かりなど多様なニーズにも対応出来るよう、サポーターの資質向上を図る。 ・消防士等によるAED実技講習	36名
10		放課後こども事業担当者会議	こども課 生涯学習スポーツ課	11月	すべての放課後児童が安全・安心に過ごし、多様な体験や活動を行うことができるよう、総合的なこどもの放課後対策の環境を整えることを目的に児童館、放課後児童クラブ、放課後子ども教室、スポーツクラブ等の職員による情報交換を行い、連携を深める。	19名
11		児童館・放課後児童クラブ等研修会	こども課	9月～3月 (全2回)	児童館や放課後児童クラブ、とやまっ子さんさん広場等の職員を対象に、児童への理解を促し、こどもたちへの適切な支援について学ぶ。 ・第1回（R7.9.25）「作って遊ぼう～身近なものを使った制作活動～」（富山県児童クラブ連合会 清水保夫氏）29名 ・第2回（R8.3.10）「災害時にこどもの日常性を取り戻すためのプリコラージュ」（金沢大学 鈴木瞬准教授）申込30名	59名

のべ参加者数 136名
(参考：前年度 143名)

令和7年度 児童館・放課後児童クラブ関連予算の状況（※2月補正を含む）

令和8年2月現在

総合 計画	項目	事業内容	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (A+B)
	1. 児童館の管理運営	【主な内容】 ①指定管理料（4館）（株）技研サービス（R5～9年度） 36,517千円 ②職員処遇改善業務委託料 2,832千円 ③窓ガラス清掃業務委託料（井波・福野） 702千円 ④窓ガラス遮光フィルム貼付工事（井波） 715千円 ⑤【新】遊戯室照明LED化工事（福野） 5,268千円 ⑥【新】一輪車練習用手摺り設置工事（福光） 451千円 ⑦【新】木育・インクルーシブ遊具購入 3,000千円 ⑧【新】フリーWi-Fi整備事業（4館） 624千円 【補正内容】 ①指定管理料の精査（修繕料） ▲700千円（2月補正）	50,109千円	▲700千円	49,409千円
◎	2. 放課後児童クラブの開設	【主な内容】 ①公設クラブ運営業務委託料（10クラブ） 60,149千円 ②公設クラブ職員処遇改善業務委託料 6,192千円 ③備品購入、消耗品、システム保守等 2,640千円 ④【新】民設クラブ運営費補助金（1クラブ） 7,233千円 【補正内容】 ①処遇改善委託料の精査 ▲1,897千円（2月補正） ②民設クラブ運営費補助金の精査（開設 R7.4→R7.7） ▲2,298千円（2月補正）	76,214千円	▲4,195千円	72,019千円
◎	3. とやまっ子さんさん広場推進事業	地域住民が主体となって放課後児童の居場所づくりを行う団体に対して、運営経費の一部を補助（10団体で実施）。 ①運営費補助金（5千円/日、上限1,000千円、県補助1/2） 6,300千円 ②市独自）運営費補助金の上乗せ（2千円/日） 3,353千円 ③市独自）山間過疎地域での開設に係る施設利用費支援 600千円 ④【新】市独自）放課後児童クラブ未設置校区における延長開設加算 1,114千円 【補正内容】 ①新規実施団体への運営費補助 「東石黒っ子さんさん広場」（福野西部地区協議会） 910千円（6月補正・県補助） ②既設9広場の運営費補助の精査（申請額に基づく） ▲571千円（6月補正・県補助）	11,367千円	339千円	11,706千円

総合計画	項目	事業内容	補正前の額 (A)	補正額 (B)	計 (A+B)
◎	4. 子どもの居場所づくり促進事業	地域でこどもの居場所づくり（多世代交流、学習支援）を行う団体に対して、立上げ・運営経費を3年間補助（1/2補助、5千円/日、上限120千円）。	75千円	-	75千円
		【補正内容】			

繰越明許費

◎	5. 放課後児童クラブ環境の整備	【主な内容】 ※ R6補正（繰越） ①あおば放課後児童クラブ創設補助 27,912千円 ②放課後児童クラブICT化推進事業 13,737千円	41,649千円	0千円	41,649千円
---	------------------	---	----------	-----	----------

合計	179,414千円	▲ 4,556千円	174,858千円
----	-----------	-----------	-----------

事業概要

「天候を気にしないで遊ばせる場所がほしい」という子育て世帯のニーズや、乳幼児の児童館利用が少ないという実態を踏まえ、未就学児を対象とした魅力ある木製・インクルーシブの遊具・玩具を計画的に配置して、児童館の魅力アップと利用率向上をはかる。

<事業費> 3,000千円/児童館(×4年間)

<財源> 子ども・子育て支援事業債、森林環境譲与税、木の香るとやまの街づくり事業補助金

内容

- 4月 R7実施館(福光)を選定。
- 5月 金沢大学との連続オンラインセミナー(全6回)、現地確認。
- 11月 学生による遊具提案。
(→遊具選定)
- 12月 遊具発注。
 - ①ボールプール(木製) ※
 - ②こだち(木製) ※
 - ③シンキング(木製)
 - ④ウッドマウンテン(木製)
 - ⑤トンネルあそび(木製)

※は県産材活用(県補助)
①~③は市内事業所で製造
- 3月 遊具納品。
(①は6月納品予定)

福光児童館 子育て支援室 (A=110.0㎡)



令和 8 年度 児童館・放課後児童クラブ関連予算（案）

令和 8 年 2 月現在

総合 計画	項目	事業内容	本年度 (A)	前年度 (B)	比較 (A-B)
	1. 児童館の管理運営	児童館の運営管理（城端・井波・福野・福光） 【主な内容】 ①指定管理料（4館）（糊技研サービス（R5～9年度） 36,517千円（±0千円） ②職員処遇改善業務委託料 2,700千円（▲132千円） ③窓ガラス清掃業務委託料（城端・福光 ※2館ずつ） 672千円（▲30千円） ④【新】館内放送設備更新工事（福野） 385千円（皆増） ⑤木育・インクルーシブ遊具購入 3,000千円（±0千円）	43,274千円	50,109千円	▲6,835千円
◎	2. 放課後児童クラブの開設	放課後児童クラブの運営（9→11クラブ） 【主な内容】 ①公設クラブ運営業務委託料（10クラブ） 63,412千円（+3,263千円） ②公設クラブ職員処遇改善業務委託料 4,716千円（▲1,476千円） ③公設クラブ施設使用料、備品購入、消耗品等 2,436千円（▲204千円） ④民設クラブ運営費補助金（1クラブ） 8,326千円（+1,093千円） ⑤【新】放課後児童クラブICT支援システム運営費 3,842千円（皆増） ⑥【新】高熱意高騰対策支援事業補助金（民設クラブ） 33千円（皆増）	82,765千円	76,214千円	6,551千円
◎	3. とやまっ子さんさん広場 推進事業	地域住民が主体となって放課後児童の居場所づくりを行う団体を支援。 【主な内容】 ①運営費補助金（5千円/日、上限1,000千円、県補助1/2） 5,910千円（▲390千円） ②市独自）運営費補助金の上乗せ（2千円/日） 3,631千円（+278千円） ③市独自）山間過疎地域での開設に係る施設利用費支援 300千円（▲300千円） ④【拡充】市独自）放課後児童クラブ未設置校区における延長開設加算 1,269千円（+155千円） ⑥【新】高熱意高騰対策支援事業補助金（150日以上） 46千円（皆増）	11,156千円	11,367千円	▲211千円
◎	4. 子どもの居場所づくり促 進事業	地域でこどもの多世代交流、学習支援に取り組む団体の立上げを3年間支援。 【主な内容】 運営費補助金（5千円/日、上限120千円）。実施希望団体の予定日数による。	100千円	75千円	25千円

合計	137,295千円	137,765千円	▲470千円
----	-----------	-----------	--------

こども・若者を尊重 (こどもの権利) | 誰一人取り残さない (切れ目のない経済・伴走支援) | 地域の力を活かす (市民協働・ストック活用) | 持続可能なサ (担い手確保・バズ)

	妊娠	出産	乳児期	幼児期	学童期	中高生	若者
【経済支援】	① 出産準備支援金 1万円	出産一時金 50万円	② 児童手当 (18歳まで対象) (0~2歳)1万5千円 (3歳以降)1万円 ※第3子以降 3万円 ※所得制限なし				③ 奨学金貸与 高~大学院
	③ 妊産婦医療費助成 (対象6疾病)		④ こども医療費助成 (18歳まで対象) ※県内全域で現物給付 南 中学生~高校生				④ 看護学生等 修学資金 貸与制度
	⑤ インフルエンザ任意予防接種費用助成 (妊婦・未就学児・小中高高校生)		⑥ 妊婦のための支援給付金 【妊娠届出時】 5万円 【ハッピー3面談時】 5万円				⑤ 34歳以下 奨学金 返還支援
	⑦ 不妊・不育症 治療費助成	⑩ 新生児 聴覚検査費助成	⑧ 多胎妊婦健診費助成	⑨ プレ妊活健診費助成	⑪ 出生祝い金 10万円	⑫ 入学支援金 (小学3万円・中学4万円・高校5万円)	⑬ 通学費補助金 ※学校までの一定距離以上
【伴走支援】	②⑥ 総合相談窓口 『スマイルなんと』 (保健師・社会福祉士・女性相談支援員・家庭児童相談員・母子・父子自立支援員・作業療法士)						
	⑦ こどものえがおクリニック (児童精神科・心療内科)						
	⑧ 子育て世帯訪問支援事業 【新規】						
	⑨ ヤングケアラー支援						
	⑩ 切れ目ない母子支援 (南砺市版ネウボラ)						
	⑪ 39才以下 健診						
	⑫ 子育て支援センターでの取組						
	⑬ 子宮がん 検診						
	⑭ 子育て短期支援事業						
	⑮ 子どもの居場所づくり促進事業						
【協働】	⑯ 市内企業・事業所の取組支援						
	⑰ 子育て支援アプリ【拡充】 なんとHug						
	⑱ 子育てガイド【拡充】 すこやかWeb						
【DX】	⑲ 子育て支援メニュー 市公式LINE						
	⑳ 保護者・学童保育アプリ【拡充】 CoDMON(コドモン)						
	㉑ 小中学校保護者ツール tetoru(テトル)						
【権利】	㉒ 子どもの権利の普及促進						
	㉓ 子どもの権利委員会 (おとな部会・こども部会)						

令和8年度 南砺市のこども・若者・子育て支援

(単位：千円)

分類	No.	新規 拡充	事業名	概要	ライフステージ							R8予算額	担当課	
					妊 娠	出 産	乳 児	幼 児	小 学	中 学	高 校			若 者
経済	1		出産準備支援金	出産準備支援金(妊婦)を助成して、出産準備にかかる経済的負担を軽減し、安心してこどもを産み育てられる環境づくりに寄与する。	●								2,000	保健センター
経済	2		児童手当	0歳から高校卒業までの児童を養育する者に手当を支給する。 <手当額(月額)> ※年4回支給 0~2歳) 15千円、3歳以降) 10千円 ※第3子以降30千円			●	●	●	●	●		762,660	こども課
経済	3		妊産婦医療費助成	妊産婦にかかる医療費について自己負担分(保険診療分)を全額助成する。	●								1,600	こども課
経済	4		こども医療費助成	乳児から高校生年代までのこどもにかかる医療費について自己負担分(保険診療分)を全額助成する。 ※ R7.4から県補助拡充(未就学児⇒小学生まで)			●	●	●	●	●		141,900	こども課
経済	5		インフルエンザ任意予防接種費用助成	妊婦と未就学児から小中高生までのこどものインフルエンザ任意予防接種費用を助成することで、流行と重症化を防止して健康の保持・増進を図るとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。	●		●	●	●	●	●		17,160	保健センター
経済	6		妊婦のための支援給付金	妊娠・出産時に支援給付金(各5万円)を交付して経済的支援を行うとともに、一体的に相談支援を行うことで、子育て世帯の孤立・不安解消を図る。	●	●							24,736	保健センター
経済	7		不妊・不育症治療費助成	こどもを望む夫婦の不妊治療や不育症検査・治療にかかる費用を助成し、経済的負担を軽減する。	●								10,050	保健センター
経済	8		多胎妊婦健診費助成	多胎妊婦が追加で受診する健康診査に係る費用を助成し、すこやかな出産につなげる。	●								50	保健センター
経済	9		プレ妊活健診費助成	将来こどもを望む夫婦の健康チェックにかかる費用を助成し、夫婦のライフプランの実現を支援する。	●								658	保健センター
経済	10		新生児聴覚検査費助成	新生児等の聴覚検査に要する費用を助成して、聴覚異常の早期発見・早期療育につなげる。			●						1,065	保健センター

(単位：千円)

分類	No.	新規 拡充	事業名	概要	ライフステージ							R8予算額	担当課	
					妊 娠	出 産	乳 児	幼 児	小 学	中 学	高 校			若 者
経済	11		出生祝い金	市民の誕生を祝い、出生祝い金(10万円/人)を支給する。 (7か月児対象の子育て支援センター相談会で申請)			●						18,000	こども課
経済	12		なんとの宝お祝い事業	満1歳の誕生日を迎えるこどもを対象に、市内事業者が手掛けた木製品を贈呈し「木育」の推進を図る。				●					3,093	こども課
経済	13		なんと！バースデーブック事業	満1歳の誕生を迎える子どもたちに、司書が選んだおすすめの本(0歳から5歳対象の絵本)の中から、2冊(1人当たり3千円相当)をプレゼントする。				●					550	中央図書館
経済	14		とみいくデジタルポイント	1歳半を迎えたこどもを対象に、県内の指定サービスで利用できる「とみいくデジタルポイント」(3万円分)を配布する。 (県事業。市は対象者に登録のための案内を発送)				●					180	こども課
経済	15		保育料、副食費の軽減 (第3子以降無償化・第2子半額)	0歳～2歳児の保育料を軽減するとともに、3歳～5歳児の副食費を軽減し、安心して子育てできる経済環境を整える。(3～5歳児の保育料は国で無償化) <保育料> ・第3子以降＝無料 ・第2子＝半額(養育22歳まで同時入所扱い) <副食費> ・3～5歳児＝半額			●	●					60,356	こども課
経済	16		入学支援金	すべての子育て世帯を対象に、小学校・中学校・高校への進学時に入学支援金を支給する。 ・小学校入学時 30千円/人 ・中学校入学時 40千円/人 ・高校入学時 50千円/人						●	●	●	40,510	こども課
経済	17		通学費補助金	遠距離通学でスクールバス運行範囲外の児童生徒を支援する。 ※自宅から学校までの距離が小学生2km以上、中学生4km以上					●	●			3,470	教育総務課

(単位：千円)

分類	No.	新規 拡充	事業名	概要	ライフステージ							R8予算額	担当課		
					妊 娠	出 産	乳 児	幼 児	小 学	中 学	高 校			若 者	
経済	18		①特別支援教育就学奨励費 ②準要保護児童生徒就学援助費	①世帯の収入額が必要額の2.5倍未満の世帯の特別支援学級在籍児童の保護者へ就学奨励費を支給する。 ②世帯の収入額が必要額の1.2倍未満の世帯の児童の保護者へ就学援助費を支給する。						●	●		27,556	教育総務課	
経済	19		放課後児童クラブ	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に安全な居場所を与えて健全な育成を図る。(11クラブ) <利用料の無償化> 利用者負担が生じないよう、運営経費の全額を市で負担。 (早朝・延長利用は有料)						●				82,732	こども課
経済	20	拡	小学校給食費無償化事業	物価高騰が続く状況の中、子育て世帯を支援するため、小学校及び義務教育学校前期課程の給食費に係る費用を市が負担します。					●					132,348	教育総務課
経済	21		中学校給食費軽減事業	物価高騰による給食費にかかる保護者負担の増加を抑制するため、中学校及び義務教育学校後期課程の給食費の不足分を市において負担する。						●				21,293	教育総務課
経済	22		高校生通学支援金	すべての高校生世帯を対象に、通学のための定期券購入費用を支援する。(1/2補助、上限100千円)							●			34,255	こども課
経済	23		奨学金貸与制度	優れた資質があるにもかかわらず学資の支弁が困難な生徒又は学生に対し奨学資金を貸与する。								●	●	14,930	教育総務課
経済	24		看護学生等修学資金貸与事業	市立医療機関に看護師、保健師、薬剤師として勤務する意思のある学生に対し、無利子の修学資金を貸与する。(卒業後、市立医療機関に一定期間勤務した場合、返還が全額または一部免除)									●	14,318	医療課
経済	25		奨学金返還支援事業	若者の市内定住及び市内中小企業者等への就職の促進を図るため、若者の奨学金の返還を3年間支援する。 ・市内中小企業に就職 240千円/年 ・上記以外 120千円/年									●	5,040	南砺で暮らしませんか課

(単位：千円)

分類	No.	新規 拡充	事業名	概要	ライフステージ							R8予算額	担当課	
					妊 娠	出 産	乳 児	幼 児	小 学	中 学	高 校			若 者
伴走	26		総合相談窓口『スマイルな んと』	すべての妊産婦、こども・若者、子育て家庭を対象に、母子保健と児童福祉を連携させた一体的な相談支援を行い、虐待への予防的な対応から個々の家庭に応じた支援を行う。 <配置する専門職> 保健師、女性相談員、家庭児童相談員 母子・父子自立支援員	●	●	●	●	●	●	●	●	25,141	こども課
伴走	27		こどものえがおクリニック (児童精神科・診療内科)	市内で児童精神科・心療内科を開設し、こどもの発達特性に合った適切な助言を行うことで、保護者の不安軽減と安心した子育てに繋げる。 災害時において、こどものこころのケアを行える人材を研修を通じて育成することで、こどもの育成を支援する。			●	●	●	●	●	●	11,461	医療課
伴走	28	新	子育て世帯訪問支援事業	家事や育児に対して不安や負担を抱える妊産婦、子育て家庭、ヤングケアラー等がいる家庭に訪問支援員が訪問し支援を行う。	●	●	●	●	●	●	●	●	1,437	こども課
伴走	29		ヤングケアラー支援	ヤングケアラーに関する普及啓発や関係者への研修を行うとともに、ヤングケアラーからの相談に対応する。					●	●	●	●	-	関係各課
伴走	30		切れ目ない母子支援 (南砺市版ネウボラ)	地区担当の保健師等による相談・訪問により、妊娠から出産、子育てをワンストップで切れ目なく支援する。 (産前・産後ヘルパー派遣、産後ケア、学童・思春期保健事業、離乳食教室等を含む)	●	●	●	●	●	●	●	●	12,393	保健センター
伴走	31		幼児期からの生きる学び講座	4歳児を対象に、身体の仕組みや大切さ、人との関わりを学ぶ講座を開設し、自他の命を大切にすることを養う。			●						153	こども課
伴走	32		親子がえがおになれる前向き子育て講座 3P	児童との関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者とそのこどもに対し、講義やグループワーク、ロールプレイ等を通じて、心身の発達状況等に応じた情報提供や、相談及び助言を実施する。			●	●	●	●			387	こども課

(単位：千円)

分類	No.	新規 拡充	事業名	概要	ライフステージ								R8予算額	担当課
					妊 娠	出 産	乳 児	幼 児	小 学	中 学	高 校	若 者		
伴走	33		子育て短期支援事業	家庭でこどもを養育することが一時的に困難となる場合に、短期入所生活援助を行う。			●	●					286	こども課
伴走	34		子育て支援センターでの各種教室・相談事業	妊婦とその夫、保護者、祖父母世代、地域住民等を対象に各種講座を実施し、出産・子育ての不安を解消し、今時の子育て事情や孫との関り方などについて学ぶことで、家庭・地域の子育て力の向上を図る。	●	●	●	●					90	こども課
地域	35		放課後子ども教室・土曜学習推進事業	地域の参画を得ながら、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を実施し、心身の健やかな成長を図るとともに、こどもの安全な居場所を確保する。						●			5,756	生涯学習スポーツ課
地域	36	拡	地域クラブ活動推進事業	<p>①地域クラブ活動推進事業 21,536千円 令和10年度からの部活動の拠点校化と地域展開の完全実施に向けて、部活動の受け皿となる地域クラブでの充実した活動を推進していく。 (地域クラブ：スポーツ23団体、文化2団体)</p> <p>②ジュニアスポーツクラブ等活動体制整備事業 6,605千円 部活動の地域展開の受け皿となるスポーツ少年団や文化団体を含むジュニアクラブチーム等について、指導体制やスタッフ確保の体制構築を推進する。</p>						●	●		21,536	生涯学習スポーツ課
地域	37	拡	①とやまっ子さんさん広場推進事業 ②子どもの居場所づくり促進事業	<p>①地域主体で実施されるこどもの居場所づくりに対し運営費を助成する。 <県事業分> 5千円/日(概ね100日以上) <市上乗せ> ・2千円/日 ・山間過疎地域の施設利用料補助 ・【拡充】放課後児童クラブ未設置校区の広場への加算</p> <p>②新たにこどもの居場所づくりに取り組もうとする団体を対象に、運営費を立ち上げから3年間助成する。(5千円/日、上限120千円)</p>				●	●	●			11,210	こども課

(単位：千円)

分類	No.	新規 拡充	事業名	概要	ライフステージ								R8予算額	担当課			
					妊 娠	出 産	乳 児	幼 児	小 学	中 学	高 校	若 者					
地域	38		企業見学バスツアー	高校生や大学生等を対象に市内企業の見学や社員との交流機会を創出し、若者の市内企業への就職と定着を図る。								●	●	2,034	商工企業立地課		
地域	39	新	新なんと未来創造塾	地域と企業の双方の課題解決を探る「なんと未来創造塾」事業と、学生の連携を促し地域で活躍する“かっこいい大人”と関わる機会を通じて、将来南砺へ帰ってきたい、都会から南砺に関わりたいと思ってくれるようなCSV（共有価値の創造）人材の育成を図る。								●	●	3,672	南砺で暮らしません課		
地域	40		市内企業・事業所の取組支援	<p>①なんと！やさしい子育て応援企業認定制度 子育てと仕事を両立できる職場環境の整備に積極的に取り組む事業者を認定しPRする。</p> <p>②若者・女性に選ばれる企業への変革応援補助金 若者や女性の雇用と定着をはかるため、環境改善や経営課題の解決、情報発信の強化に取り組む企業の取組を支援する。</p> <p>③若者・女性採用企業応援プロジェクト 若者や女性の採用や定着といった人材課題の解決策の立案・計画策定を伴走支援する。</p>								●	●	●	●	26,190	商工企業立地課 こども課

(単位：千円)

分類	No.	新規 拡充	事業名	概要	ライフステージ							R8予算額	担当課	
					妊 娠	出 産	乳 児	幼 児	小 学	中 学	高 校			若 者
DX	41		支援情報の提供・こどもの意見聴取	<p>①なんとHug 3,130千円 1対1での相談対応や必要な情報をプッシュ配信することにより、孤独に陥りやすい子育て家庭の不安解消を図る。(すべての妊婦に登録を勧奨) 【拡充】母子保健手帳アプリとの連携構築</p> <p>②すこやかWeb 4,257千円 チャットボット搭載の電子版子育て支援ガイドブック。 【拡充】生成AIを活用したチャットボット構築</p> <p>③市ホームページ 「こども若者こえひろば」で、こどもを対象とした広聴活動を展開。</p> <p>④市公式LINE あらたに「子育て支援」メニューを追加。(すこやかWebとの連携)</p> <p>⑤CoDMON(コドモン) 10,047千円 保育園の保護者に対し必要な情報をプッシュ配信するとともに、業務のDX化を図る。 【拡充】放課後児童クラブの導入(R7実証)</p> <p>⑥tetoou(テトル) ※無償 小中学生の保護者に対し、必要な情報をプッシュ配信する。</p>									—	関係各課
権利	42		こどもの権利の普及促進	市こどもの権利条例の趣旨を踏まえ、こどもの権利の普及啓発や、こどもに関わる機関・団体等によるネットワーク構築を目的とした講演会・ワークショップ等を開催する。									3,705	こども課

合計 1,545,961